

(4) 国道158号奈川渡改良の進捗状況

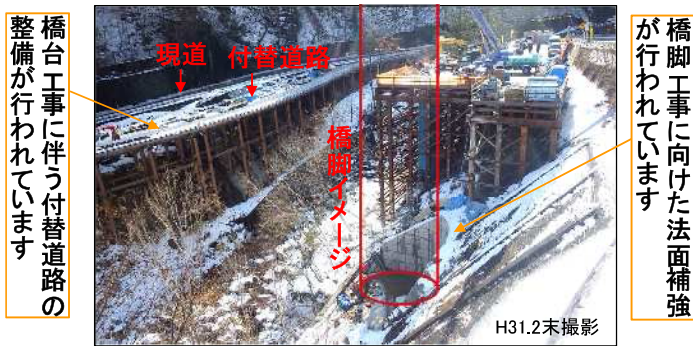
○ 奈川渡改良の工事が順調に進捗（2号トンネルの掘削が84%完了）

▶ 長野県の権限代行事業として国が整備を進めている奈川渡改良は現在、2号トンネルと大白川を渡河する橋梁の工事が行われています。2号トンネルは平成28年12月から掘削が開始され、平成31年2月末現在で1,294mまで掘削が完了しております。また、大白川を渡る橋梁は、橋台工事を行うための付替道路の整備や橋脚本体の工事が進められております。

2号トンネル整備状況

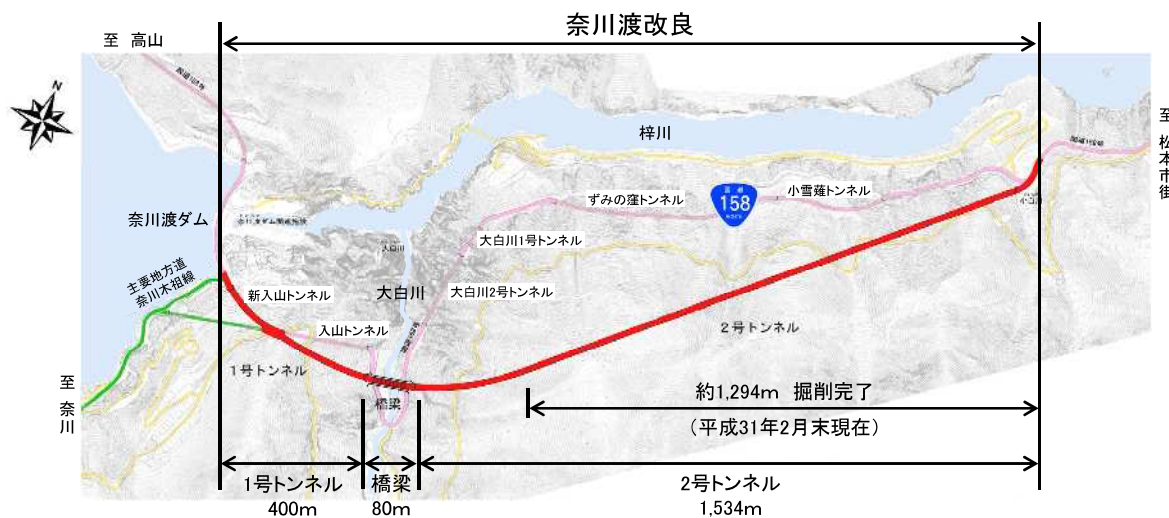


大白川渡河部整備状況



橋台工事に伴う付替道路の整備が行われています

橋脚工事に向けた法面補強が行われています



中部縦貫道・国道158号改良 リレーメッセージ

松本市は、「健康寿命延伸都市・松本」を将来の都市像に掲げ、基本目標の一つである「経済の健康」として、魅力と活力にあふれ、にぎわいを生むまちを目指しています。中部縦貫自動車道は、高速交通ネットワークを形成し、地域産業や観光の活性化による経済の好循環が期待できる路線です。そのため、本路線の全線開通に大きな期待を寄せており、現在進められている松本波田道路の早期完成に向け、関係する皆様とともに、力強く取り組んでまいります。

中部縦貫自動車道(松本～中ノ湯間道路)建設・国道158号整備促進期成同盟会会長 菅谷 昭(松本市長)



[問い合わせ先]

中部縦貫自動車道(松本～中ノ湯間道路)建設・国道158号整備促進期成同盟会事務局
松本市建設部建設総務課 電話 0263-34-3241/FAX 0263-33-2939

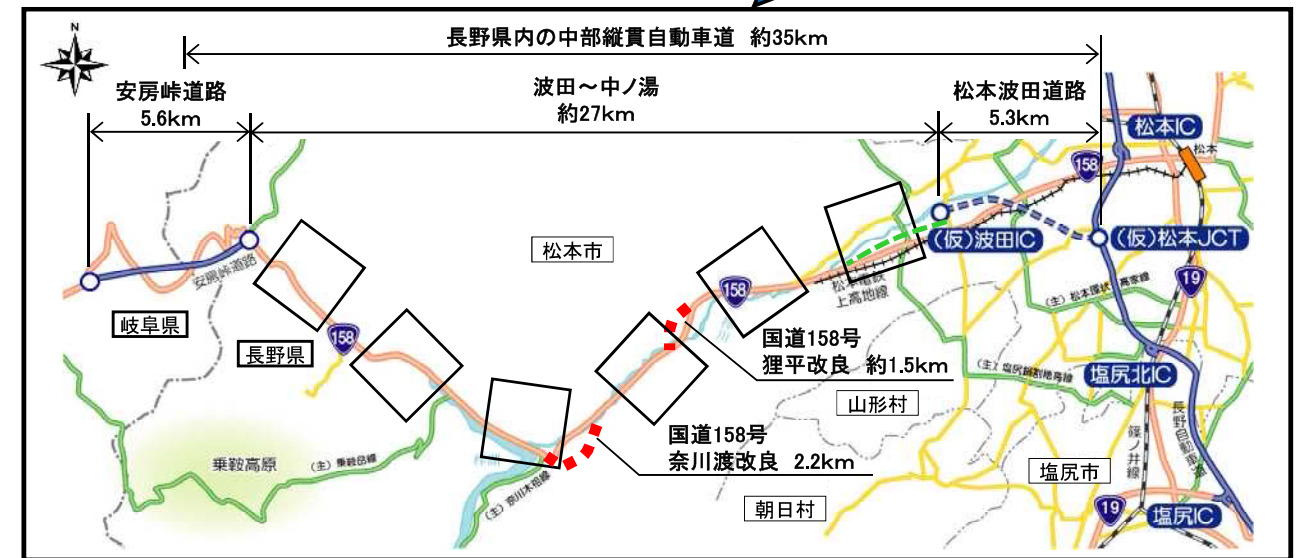
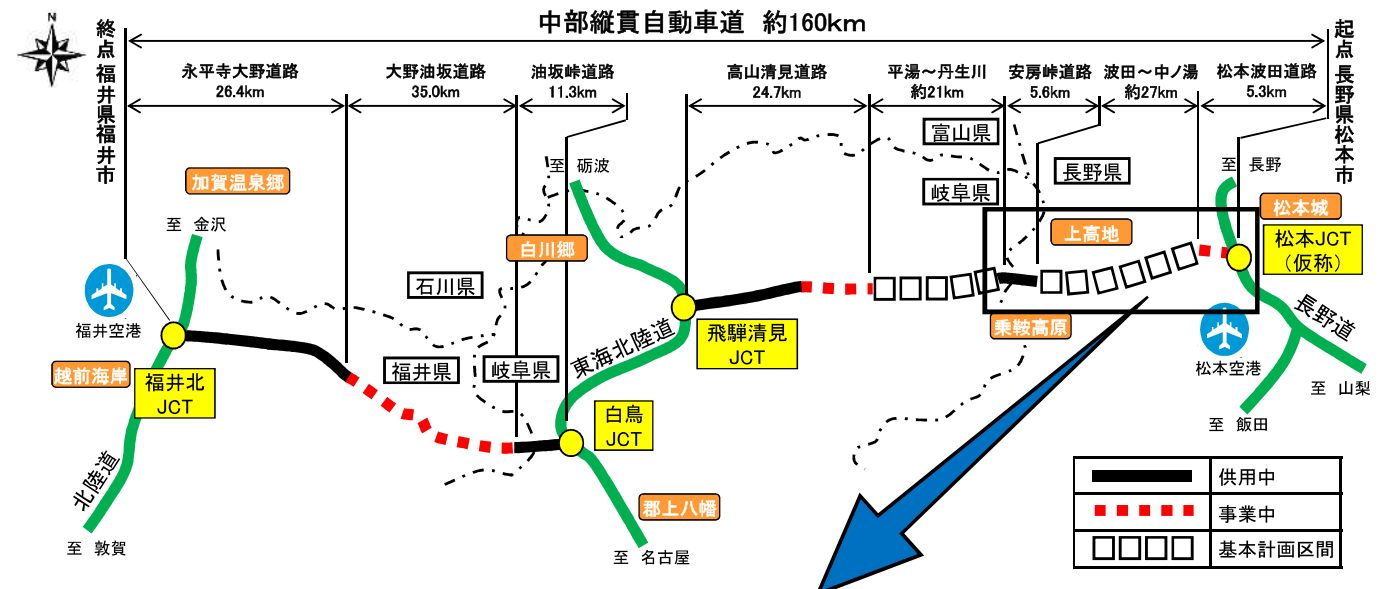
「中部縦貫自動車道・国道158号改良」 通信 Vol.2

平成31年3月発行

<発行団体>

- ◆中部縦貫自動車道(松本～中ノ湯間道路)建設・国道158号整備促進期成同盟会
- ◆中部縦貫自動車道の早期建設を進める会
- ◆国道158号改良を促進する沿線住民の会

(1) 中部縦貫自動車道の進捗状況



○ 「松本波田道路」の用地交渉が本格化！

▶ 松本波田道路が計画されている市内4地区のうち、用地測量等が終了している波田・新村地区において、国が本格的な用地交渉に着手しました。和田・島立地区においても、今後、用地測量等が進められます。



この広報は、地域の皆様に「中部縦貫自動車道」及び「国道158号改良」の進捗状況などをお知らせするものです。事業の建設促進に向け、皆様のご理解とご協力をお願いします。

(2) 中部縦貫自動車道の整備により期待される効果

○ 高速ネットワークを形成！ 福井～飛騨高山～松本、そして首都圏へつながる

- ▶ 中部縦貫道の整備により、長野道、東海北陸道、北陸道が相互連絡し、高速ネットワークを形成。飛騨地方と北陸地方、甲信地方、そして首都圏へのアクセスが向上し、観光や物流等の活性化が期待されます。

高速道路ネットワークの形成



※試算条件
 ・国道158号の旅行速度:40km/h、中部縦貫自動車道の旅行速度:80km/hとして試算
 ・現地での救急患者の収容時間17分を含む(全国平均)

○ 災害時のリンダダンシー(多重性・代替性)の確保

- ▶ 南海トラフ巨大地震発生の可能性のある中部地方では、早期の道路啓開体制確立のため、広域支援ルートを生計画。中部縦貫道は、並行する沿岸路線と内陸路線を接続するネットワークを形成するとともに、首都圏や中京圏、北陸圏被災時の代替路や広域的な災害時の救護、救援物資輸送ルートとしても機能します。

南海トラフ巨大地震による影響と並行する沿線路線の多重性確保

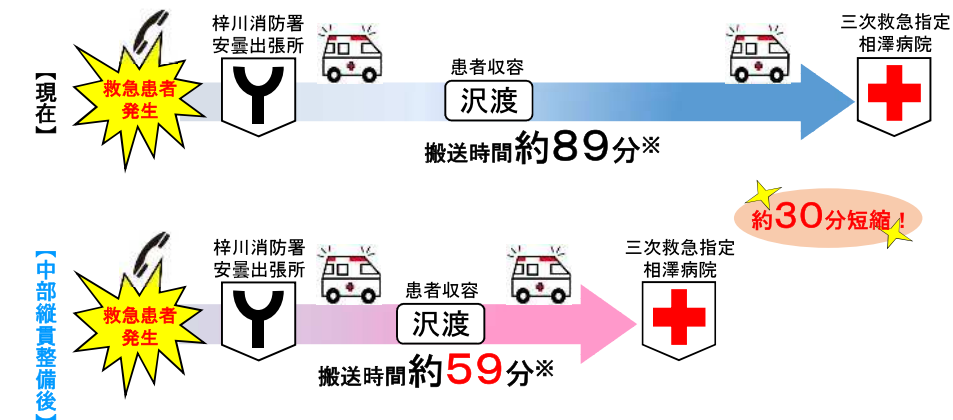


国土交通省「南海トラフ巨大地震発生リスク評価報告書」
 2014年6月1日版(中部地方)を基に作成

○ 救急搬送時間が大幅に短縮!

- ▶ 国道158号沿線の上高地、沢渡、大野川、奈川地区などでは、救急患者が発生した際の病院への搬送に多くの時間(長野県平均の約2倍)を要しており、「命の道」となる中部縦貫自動車道の早期整備が求められています。

上高地への観光客が利用する沢渡バスターミナルで救急患者が発生した場合



※試算条件
 ・国道158号の旅行速度:40km/h、中部縦貫自動車道の旅行速度:80km/hとして試算
 ・現地での救急患者の収容時間17分を含む(全国平均)

○国道158号は、「急カーブ」、「狭い」、「トンネルが多い」など課題が多く、患者・隊員共に負担が掛かる。
 ○空路からの緊急輸送として、ドクターヘリを運用しているが、天候・気象状況に左右されることが多く、夜間は運用できないため、陸路(道路環境の整備)は重要です。



松本市広域消防局ヒアリング結果

出典:長野国道事務所試算

(3) 中部縦貫自動車道の整備により、これまでに発現した効果

○ 外需の取り込み! インバウンドツーリズム【高山清見道路(岐阜県)】

- ▶ 高山清見道路の開通以降、沿線2市村(高山市・白川村)で観光入込客数が約4倍に増加
- ▶ 外国人宿泊客も年間約51万人に増加
- ▶ 観光客増加により、観光消費額も約3.5倍に増加



○ 企業立地の促進! 沿線に新たに企業が立地・増設【永平寺大野道路(福井県)】

- ▶ 永平寺大野道路の全線開通により、交通の利便性が高まることから企業立地が進展

